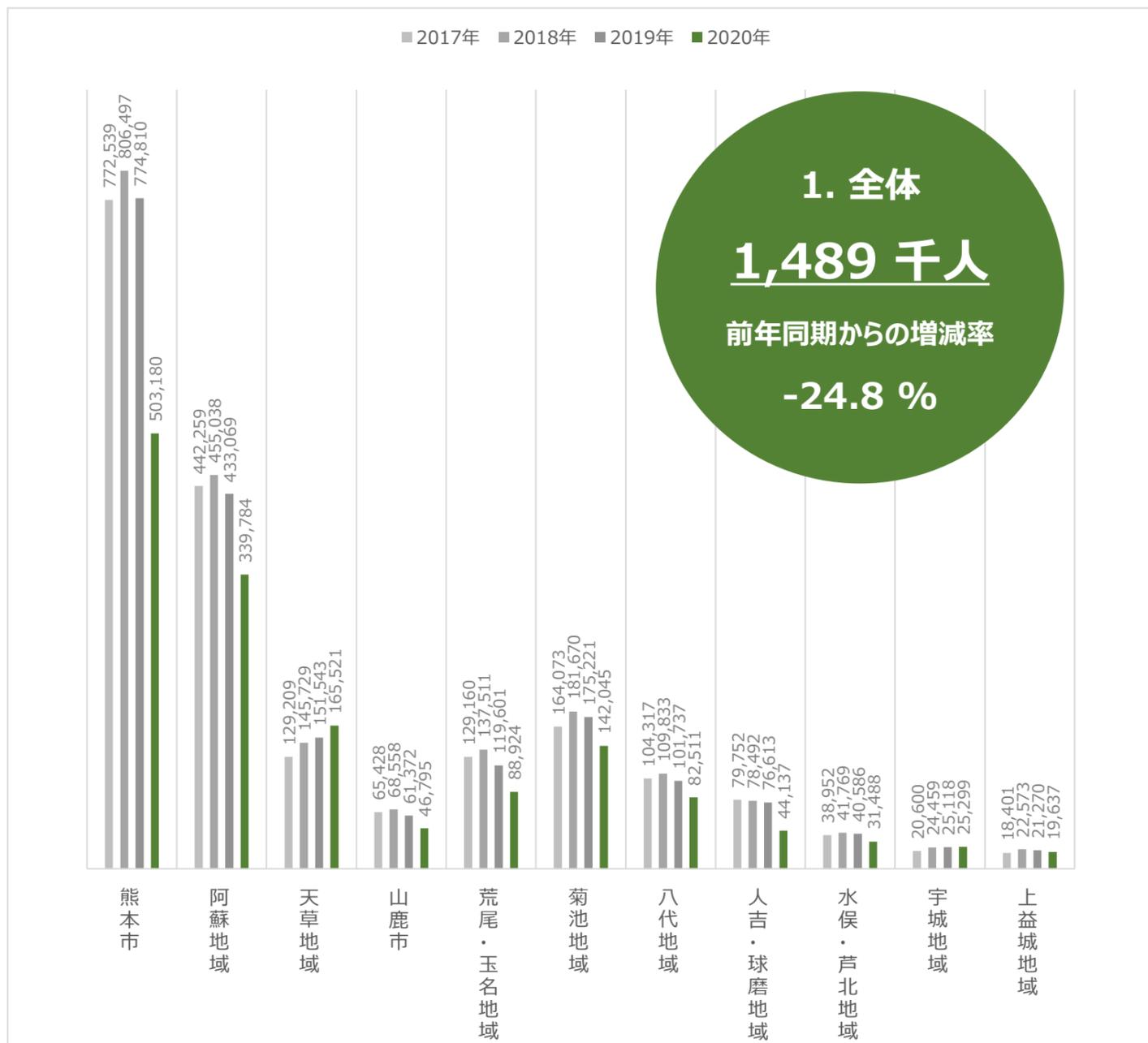


2020年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

1. 延べ宿泊者数（全体）

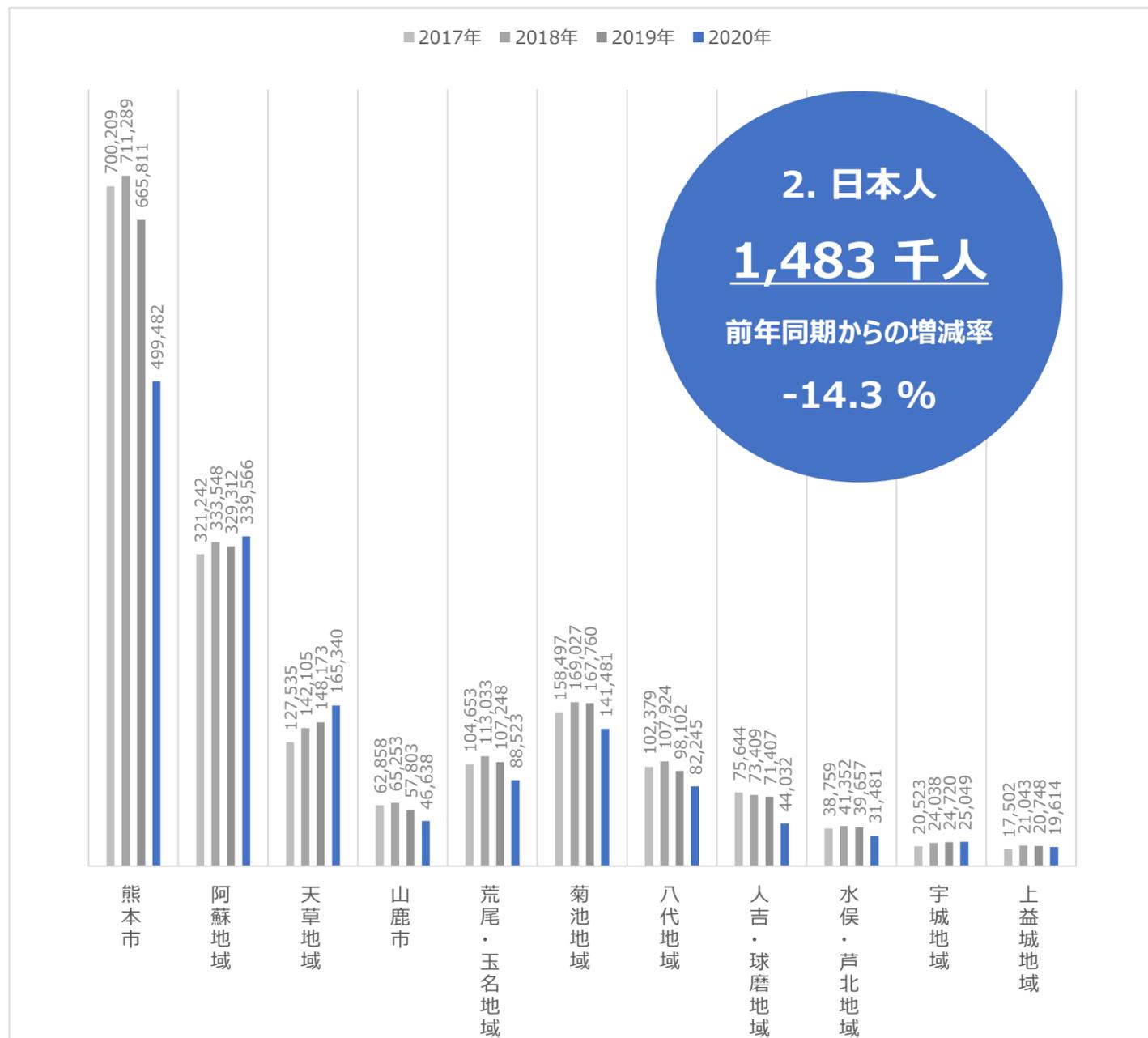
地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	1,964,690	2,072,130	1,980,940	1,489,320	-491,620	-24.8 %
熊本市	772,539	806,497	774,810	503,180	-271,631	-35.1 %
阿蘇地域	442,259	455,038	433,069	339,784	-93,286	-21.5 %
天草地域	129,209	145,729	151,543	165,521	13,978	+9.2 %
山鹿市	65,428	68,558	61,372	46,795	-14,577	-23.8 %
荒尾・玉名地域	129,160	137,511	119,601	88,924	-30,677	-25.6 %
菊池地域	164,073	181,670	175,221	142,045	-33,175	-18.9 %
八代地域	104,317	109,833	101,737	82,511	-19,226	-18.9 %
人吉・球磨地域	79,752	78,492	76,613	44,137	-32,476	-42.4 %
水俣・芦北地域	38,952	41,769	40,586	31,488	-9,098	-22.4 %
宇城地域	20,600	24,459	25,118	25,299	180	+0.7 %
上益城地域	18,401	22,573	21,270	19,637	-1,633	-7.7 %



2020年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

2. 日本人延べ宿泊者数

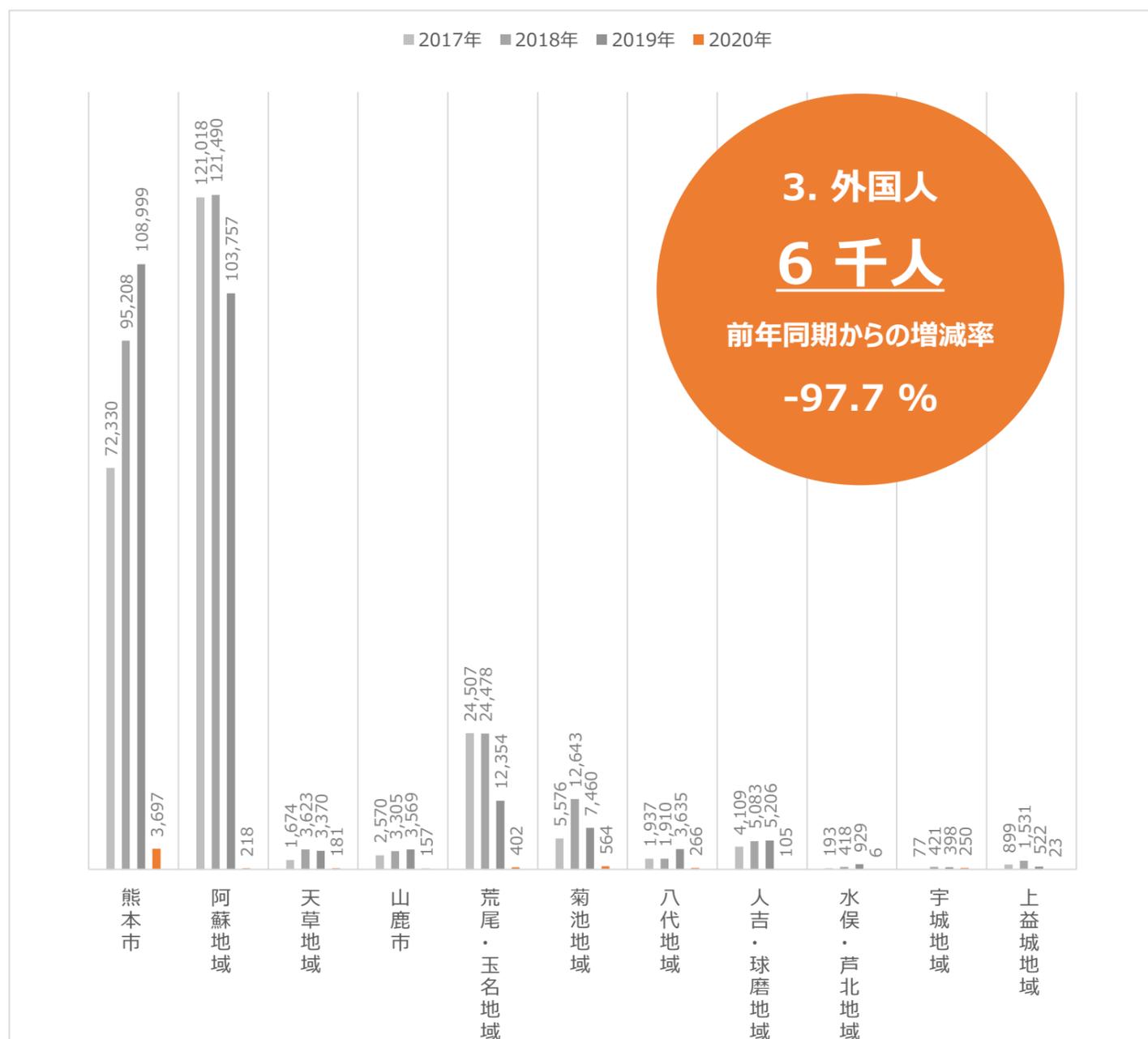
地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	1,729,800	1,802,020	1,730,740	1,483,450	-247,290	-14.3 %
熊本市	700,209	711,289	665,811	499,482	-166,328	-25.0 %
阿蘇地域	321,242	333,548	329,312	339,566	10,254	+3.1 %
天草地域	127,535	142,105	148,173	165,340	17,167	+11.6 %
山鹿市	62,858	65,253	57,803	46,638	-11,165	-19.3 %
荒尾・玉名地域	104,653	113,033	107,248	88,523	-18,725	-17.5 %
菊池地域	158,497	169,027	167,760	141,481	-26,279	-15.7 %
八代地域	102,379	107,924	98,102	82,245	-15,857	-16.2 %
人吉・球磨地域	75,644	73,409	71,407	44,032	-27,375	-38.3 %
水俣・芦北地域	38,759	41,352	39,657	31,481	-8,176	-20.6 %
宇城地域	20,523	24,038	24,720	25,049	328	+1.3 %
上益城地域	17,502	21,043	20,748	19,614	-1,134	-5.5 %



2020年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

3. 外国人延べ宿泊者数

地域	4年推移				前年比	
	2017年	2018年	2019年	2020年	増減数	増減率
熊本県全体	234,890	270,110	250,200	5,870	-244,330	-97.7 %
熊本市	72,330	95,208	108,999	3,697	-105,302	-96.6 %
阿蘇地域	121,018	121,490	103,757	218	-103,539	-99.8 %
天草地域	1,674	3,623	3,370	181	-3,189	-94.6 %
山鹿市	2,570	3,305	3,569	157	-3,412	-95.6 %
荒尾・玉名地域	24,507	24,478	12,354	402	-11,952	-96.7 %
菊池地域	5,576	12,643	7,460	564	-6,896	-92.4 %
八代地域	1,937	1,910	3,635	266	-3,369	-92.7 %
人吉・球磨地域	4,109	5,083	5,206	105	-5,101	-98.0 %
水俣・芦北地域	193	418	929	6	-922	-99.3 %
宇城地域	77	421	398	250	-148	-37.2 %
上益城地域	899	1,531	522	23	-499	-95.6 %



2020年4Q 熊本県宿泊旅行統計調査（地域間比較）

< 11地域：市町村の区分と調査実施状況 >

2020年4Qの宿泊旅行統計調査（観光庁）における熊本県内11地域の調査実施状況は以下の通りです。

地域	市町村	調査年月	調査対象施設数	有効回答数	有効回答率
00.熊本県全体	県内全市町村	2020年10月	1,064 施設	252 施設	23.7%
		2020年11月	1,064 施設	259 施設	24.3%
		2020年12月	1,064 施設	257 施設	24.2%
01.熊本市	熊本市	2020年10月	147 施設	55 施設	37.4%
		2020年11月	147 施設	56 施設	38.1%
		2020年12月	147 施設	57 施設	38.8%
02.阿蘇地域	阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村	2020年10月	285 施設	62 施設	21.8%
		2020年11月	285 施設	61 施設	21.4%
		2020年12月	285 施設	64 施設	22.5%
03.天草地域	天草市、上天草市、苓北町	2020年10月	252 施設	48 施設	19.0%
		2020年11月	252 施設	55 施設	21.8%
		2020年12月	252 施設	51 施設	20.2%
04.山鹿市	山鹿市	2020年10月	42 施設	10 施設	23.8%
		2020年11月	42 施設	15 施設	35.7%
		2020年12月	42 施設	13 施設	31.0%
05.荒尾・玉名地域	荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長洲町	2020年10月	34 施設	13 施設	38.2%
		2020年11月	34 施設	15 施設	44.1%
		2020年12月	34 施設	15 施設	44.1%
06.菊池地域	菊池市、合志市、大津町、菊陽町	2020年10月	47 施設	19 施設	40.4%
		2020年11月	47 施設	15 施設	31.9%
		2020年12月	47 施設	18 施設	38.3%
07.八代地域	八代市、氷川町	2020年10月	53 施設	12 施設	22.6%
		2020年11月	53 施設	10 施設	18.9%
		2020年12月	53 施設	8 施設	15.1%
08.人吉・球磨地域	人吉市、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村	2020年10月	121 施設	20 施設	16.5%
		2020年11月	121 施設	18 施設	14.9%
		2020年12月	121 施設	17 施設	14.0%
09.水俣・芦北地域	水俣市、芦北町、津奈木町	2020年10月	32 施設	7 施設	21.9%
		2020年11月	32 施設	8 施設	25.0%
		2020年12月	32 施設	8 施設	25.0%
10.宇城地域	宇土市、宇城市、美里町	2020年10月	20 施設	3 施設	15.0%
		2020年11月	20 施設	3 施設	15.0%
		2020年12月	20 施設	2 施設	10.0%
11.上益城地域	御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町	2020年10月	31 施設	3 施設	9.7%
		2020年11月	31 施設	3 施設	9.7%
		2020年12月	31 施設	4 施設	12.9%

熊本県宿泊旅行統計調査について

1. 本調査は以下を調査結果として表章しています。

- (1) 延べ宿泊者数、発地別宿泊者数・割合、調査対象施設数、有効回答数・回答率、国籍（出身地）別宿泊者数・割合
観光庁が実施する「宿泊旅行統計調査」の調査票情報の提供を受けて県内11の地域ごとに推計または集計した値
※2017～2019年は確定値、2020年は第2次速報値を採用
- (2) 気象情報
気象庁および一般財団法人気象業務支援センターが提供するオープンデータをもとに集計した値
- (3) 地域のトピックス
メディア（TVや新聞など）のデータベースから県内11の地域ごとに観光に関連する情報を収集したもの
- (4) 観光シーズンの動向
「DATASALAD」（公益財団法人九州経済調査協会）の宿泊稼働状況指数、「観光予報プラットフォーム」（観光予報プラットフォーム推進協議会）の宿泊実績から県内11の地域ごとに動向をまとめたもの

2. 推計方法は、標本調査結果を母集団に拡大する「ウェイトバック集計」により県独自で算出しています。

3. 調査結果の整合については以下に注意が必要です。

- (1) 本調査内の数値
端数処理（表記のひとつ下の位で四捨五入）により内訳とその合計に差異が生じることがあります。
国籍（出身地）別は従業者数10人以上の施設を対象とした調査であるため、その合計は外国人延べ宿泊者数と一致しません。
- (2) 他の同類・類似調査
調査ごとに仕様が異なるため同類・類似調査であっても結果に差異が生じ、その程度は大小さまざまになることが想定されます。
⇒ 仕様：調査の目的や手法、入手する情報やその時期など